

経済産業新報

発行所
 (株)経済産業新報社
 東京都新宿区舟町5-25
 TSI 舟町ビル (〒160-0006)
 電話 03(3341)1391(代)
 F A X 03(3341)1379
 http://www.keizaishinpo.jp
 定価1ヶ月26,000円
 振替 00140-4-64916

環境に優しく

世界初、水で電気が起きる無公害電池

非常用で環境に優しい

『ノポポ』 東急ハンズでまず新発売



日本協能電子
 株式会社
 代表取締役社長
石川 忠

『乾電池を投げ捨てること
 E.U.は日本とは比較にならないくらい環境問題やCO₂削減に意識が高い。そのE.U.で高い評価を受け売
 れているのが燃える『ミニ
 』乾電池を投げ捨てること
 E.U.は日本とは比較にならないくらい環境問題やCO₂削減に意識が高い。そのE.U.で高い評価を受け売
 れているのが燃える『ミニ

として捨てられる環境にやさしい『水電池』だ。
 日本では6月30日から東急ハンズで、世界初の環境用保護電池『ノポポ』(NoPoPo)ノンポリウーシ
 ョンパワーの略)として新

と語るのはこの
 定機構から有害物質が含まれていないという認定をもち
 らっています」



環境にやさしい水電池『ノポポ』

発売された。炭素、マグネシウム、白銅片、アルミニウムなど自然界にある無公害物質で構成されており、『スイスのSGS(世界有害物質認定機構)から有害物質が含まれていないという認定をもちらっています」

石川社長は日本NCRや日本シスコシステムズの役員を務め、2004年環境

「使い方は簡単です。電池の中に、スポイトで水を少し入れればすぐに電気が起きます。水分であれば何でもOKです。水を入れな

要チェックだ。

の水電池の世界独占販売権をもつベンチャー企業、日本協能電子(株)の石川忠社長だ。

石川社長は日本NCRや日本シスコシステムズの役員を務め、2004年環境

に貢献する事業を行いたい」とい信念から、水電池に出会いベンチャー企業を立ち上げた。

「昔からボルト電池の原理がありましたが、高電流化が課題でした。この水電池は、瞬時に高電流(300ミリアンペア)が得られるので、非常用やアウトドアに向くと閃き、今回乾電池から商品化しました」。

元々、台湾の研究者が15年以上掛けて、高電流化の研究を続けていたものを、同社が開発を支援し、ついに実現した『無公害電池』なのである。

「使い方は簡単です。電池の中に、スポイトで水を少し入れればすぐに電気が起きます。水分であれば何でもOKです。水を入れな



7面
 日本協能電子
 社長
 石川 忠氏